

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
1	4月7日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化について ・街路樹等の緑がいきいきとした町にしてほしい ・市役所の中の緑も増やしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹は雪や町内での維持に課題があることから町内会と協議しながら慎重に対応することを伝えた。 ・市役所庁舎の緑化は観葉植物を置いたり、市民サークルの生け花を展示したりして、今後も工夫して環境整備していくことを伝えた。
2	6月6日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労青少年ホーム脇の木が成長し、冬期間歩行者が危険なため伐採をお願いしたい ・小学校の児童が迂回して登下校している。危険なため早急な対応をお願いしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・根本的な問題解決に向けて、立木を伐採する調整・手続きを進めていることを伝えた。(回答時) ※回答後、8月に木を伐採した。
3	6月8日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・経塚山公園の遊具修理について ・コンクリートの滑り台が劣化、アスレチックの柱の鉄板のはがれがあり危険なため修理をお願いしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・アスレチックの危険箇所に関しては修繕済であることを伝えた。 ・コンクリート滑り台は対応を検討し、7月末までに修理する予定であると伝えた。(回答時) ※回答後、7月に修理を実施した。
4	6月9日	提案	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみのポイ捨て禁止徹底と喫煙者と共存できるまちへ ・携帯灰皿の配布、喫煙ボックスの設置、たばこを含む家庭ごみの不法投棄の抑制 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境美化活動などを通じて不法投棄の減少に努めてきた。引き続き、ポイ捨てを含む不法投棄をさせない環境づくりに努めていくことを伝えた。 ・喫煙場所の検討については、国の法律、市民の受動喫煙防止を図るため敷地内禁煙は継続していくことから喫煙場所を設ける予定はないことを伝えた。
5	6月21日	意見	<ul style="list-style-type: none"> ・新井南体育館の敷地内の管理(草刈り)が不備あり適正に行ってほしい ・敷地内への不法投棄処理の依頼に対して対応が遅かったこともあり速やかな対応をお願いしたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・草刈り、不法投棄物処理の対応が遅れたことにお詫びした。 ・市所有地の適正な管理を行っていくことを伝えた。
6	7月4日	意見	<ul style="list-style-type: none"> ・青山学院大学がクローズアップされているが駒澤大学(市長の母校)にも光が当たってもよいのではないか。 ・駒澤大学の紹介または県内での活動紹介を市民が見られるようにしてもよいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献の一環として提案をいただき市のPR事業として実施していることを伝えた。 ・妙高市側から駒澤大への提案は他校とのバランスなどを考慮して難しいことを伝えた。
7	7月1日	意見	<ul style="list-style-type: none"> ・いもり池に泥が溜まっている。浚渫工事をしたらどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成3年度と平成20年度に底に溜まった堆砂土の除去実施しており、農業用ため池として利水容量確保できていることを伝えた。 ・観光スポットでもあり経過観察を続けて適正な時期に対応していくを伝えた。

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
8	7月26日	要望	・引きこもりの人たちの社会復帰サポートセンター設置	・引きこもりの人たちの社会復帰サポートは市として大きな課題と認識していると伝えた。 ・今後、具体的な運営方法や支援拠点のあり方を相談させていただきたいことを伝えた。
9	10月18日	質問	・冬期の空家対策と通行止めに関する質問	・質問に対し、空家等対策の推進に関する特別措置法などによる管理や対応を継続することを伝えた。 ・質問者の隣の空き家対策について、妙高高原支所とともに協議を継続することを伝えた。
10	10月19日	要望	・感染禍で中止となっていたイベント等の復活 ・障がい者割引や給付金制度の継続実施 ・公共交通機関の運賃据え置き ・暴力暴言等の相談窓口の充実 ・障がい者のための公共料金や賃貸料の補助の実施	・市のイベント等に関しては感染予防を講じて開催できるよう努めていくことを伝えた。 ・経済的に厳しい家庭や社会への対策は実施中であり、社会情勢を考慮し、今後の支援も検討していくことを伝えた。 ・公共交通は、事業者に必要な補助を交付し、運行維持、運賃値上げの抑制を図っていることを伝えた。 ・相談窓口は、職員や支援員による対応を行っており、必要なことがあれば連絡いただきたいことを伝えた。
11	10月26日	要望	・勤労者研修センターの自転車置き場の設置と自転車を使用する中学生への呼びかけ ・勤労者研修センター脇の芝生広場にある水路への安全対策実施	・自転車置き場について駐輪場所を指定(年内に区画線を引く)し、利用状況を定期的に確認することを伝えた。 ・芝生広場の用水の場所に、注意看板と転落防止ネットをR5年春に設置することを伝えた。
12	10月28日	要望	・職員の名札を見えやすい位置につけてほしい	・見えやすい位置に名札を着用するよう改善することを伝えた。
13	10月31日	提案	・妙高山の登山者へのサービスとして実施することで経済効果が期待できることから、赤倉観光リゾートのスカイケーブルの営業時間を早めてはどうか。	・時間を早めて市が費用負担することは市内他施設との公平性が保たれないため難しいことを伝えた。 ・利用者の利便性や誘客拡大を考慮し事業者に働きかけは行っていくことを伝えた。
14	11月4日	意見	・融雪補助金の申請に建設課を訪れた際の窓口対応が悪かった。担当者に注意をし、対応を改善すること。	・失礼な態度をとってしまったことをお詫び申し上げ、同様なことをおこさぬようお誓い申し上げた。

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
15	11月7日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・えちごトキめき鉄道のダイヤに関する要望 ・しなの鉄道との接続を改善してほしい ・土日の利便性確保のため北新井駅での停車を検討してほしいダイヤがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・えちごトキめき鉄道に問い合わせた結果、接続の改善は不可、北新井駅への停車は利用状況を見て検討することを伝えた。 ・市は利便性や快速性を確保できるようえちごトキめき鉄道に働きかけていくことを伝えた。
16	12月13日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室でパソコンが利用できるようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の利用者に支障があるためパソコン使用は遠慮いただいております、今後利用可能な方法を検討することを伝えた。 ・テレワーク研修交流施設がオープンしたことをもあり、こちらの施設の利用もお勧めした。
17	1月4日	意見	<ul style="list-style-type: none"> ・妙高高原駅への到着電車と市営バスの乗り継ぎが不便。見直しを検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電車との接続を最優先に運行しているが、利用者の減少などからすべての便に対応できないことを伝えた。 ・接続の良い時間を利用いただくなど今後も活用をお願いした。
18	1月10日	意見	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染症の自宅療養者への食糧支援について電話で相談した際に職員の対応に疑問を感じた。対応を改めていただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話での対応についてお詫び申し上げます。 ・支援対象者の説明などについてわかりやすく改善し周知することを伝えた。
19	1月10日	意見	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化対策として出会いの場が少ない。また、若者が魅力を感じるイベントや居場所が少ない。魅力的な街になることを期待している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みょうこう出会いサポートセンターの取組を紹介した。
20	1月10日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・市の施設にWiFiを整備してほしい。できれば、新井ふれあい会館、総合体育館の一部の部屋。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域BWAを活用した公衆無線WiFiの整備を検討していくことを伝えた。
21	1月10日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・市名が書かれている市役所玄関の書と敷地内にある石碑の文字が「妙高市」となっている。「妙高市」に改めてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「高」も「高」も新旧の違いはあっても同じものと認識していることを伝えた。 ・平山郁夫氏から書いてくださった貴重な美術作品として所蔵し、展示していることを伝えた。
22	1月10日	要望	<ul style="list-style-type: none"> ・市からの郵送物について、何が入っているかわかるように表示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おもて面への内容物表示は、受領者の見逃し防止の効果もあることから庁内の便物等の調査を行い、掲載に向けた対応を進めていくことを伝えた。

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
23	1月10日	要望	・公共施設内での感染予防のためのマスク着用義務を任意着用にしてほしい。	・マスク着用の効果を説明したうえで協力をお願いした。
24	1月11日	意見	・新井総合公園の芝生に犬の糞が多い。愛犬家のモラル向上できないか。 ・ほっとランドのような施設があるといい。 ・健康寿命を伸ばせるポイントを紹介できないか。	・犬の管理について、市民にモラルの徹底を周知することを伝えた。 ・ほっとランドの休止理由と再開できない理由を伝えた。 ・ポイント制について、県事業と連携して実施中のポイント制度を紹介した。
25	1月12日	意見	・燃えるごみの回数が2回となるが家族の多い家庭では無理である。	・燃えるごみ減量のポイントをお知らせし、協力を呼び掛けた。
26	1月12日	意見	・安定した働き場所を確保し魅力あるまちづくりにつなげてほしい。	・企業振興奨励条例などにより企業誘致や受け皿整備を実施していることを伝えた。 ・テレワーク研修交流施設による交流人口拡大、魅力拡大につなげていきたいことを伝えた。 ・今後も時代に見合った企業誘致などに努めていくことを伝えた。
27	1月12日	要望	・ドッグランを整備してほしい(道の駅、新井総合公園)	・道の駅あらいは、幅広いかたからの利用があり、ドッグランの整備予定はないことを伝えた。 ・新井総合公園は、必要性や安全面・環境面の問題、管理運営方法などを検討した結果、ドッグランの設置を見送りとしたことを伝えた。
28	1月12日	要望	・妙高高原駅の改良を要求してほしい(東側ホームの改修、エスカレーターの整備)	・えちごトキめき鉄道の施設改修に対する考えを説明。同社及び県などと協議をする中で必要なバリアフリー化を進めることを伝えた。
29	1月13日	意見	・少子化対策に関して抜本的な改革を行い、持続可能なまちづくりの実現を期待している。	・伴奏型相談支援、出産育児一時金額の引き上げなどで出生率の向上につなげていくことを伝えた。 ・国の施策と連動した子育て世帯への負担軽減、定住促進などで人口減少対策を実施していくことを伝えた。

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
30	1月13日	要望	・関山子育て広場を土日でも利用できるようにしてほしい。	・子育て広場の休日開放を準備が整い次第実施することを伝えた。
31	1月13日	要望	・冬季の安全のために歩道除雪をお願いしたい。	・降雪状況に応じた柔軟な歩道除雪を実施することを伝えた。
32	1月13日	要望	・児童手当の額を上げてほしい。 ・プレミアム商品券を配布してほしい。 ・保育料を無料化してほしい。	・児童手当は全国一律の制度として実施していくことを伝えた。 ・今後の商品券事業は市内経済の状況や社会情勢、商工団体の意見などにより検討していくことを伝えた。 ・保育料無償化は第三子無償など実施中のものを継続。状況を鑑みながら子育て世帯の負担軽減となる取組を検討していくことを伝えた。
33	1月16日	要望	・少子化対策で東京都が実施する18歳までを対象とした給付金制度を実施してほしい。	・給付金は、国の実施のもののほか、市独自で昨年12月に子ども一人に対し1万円の支給を実施した。 ・今後は、国の施策や社会動向の変化などに応じて支援を検討していくことを伝えた。
34	1月16日	要望	・国賀のJAスタンド付近にある横断歩道に手押し信号機を設置してほしい。	・管理者の警察署からの回答(設置の必要性ないこと)を説明した。 ・市として事故防止のため横断歩道の使用の仕方などを学校で周知することを伝えた。
35	1月16日	要望	・子ども手当の充実 ・高齢者が施設に入所した際の補助金増額 ・プレミアム商品券の実施	・児童手当は全国一律の制度として実施していくことを伝えた。 ・高齢者の施設入所は負担額の補助を実施中であり、補助金の増額は今後の入居状況や近隣市の状況などを踏まえて検討していくことを伝えた。 ・今後の商品券事業は市内経済の状況や社会情勢、商工団体の意見などにより検討していくことを伝えた。
36	1月16日	提案	・婚活に役立つ名刺を作って出会いのきっかけづくりをしてあげたらどうか。	・市の結婚推進活動について説明した。 ・提案の名刺作成は実行委員会と相談していくことを伝えた。

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
37	1月16日	意見	・ほっとアリーナ妙高高原の利用者が少ない。特に新井の人の利用しづらい。利用しやすい環境づくりをしてほしい。	・送迎や市営バスの運行経路にするなど利用しやすい状況づくりを進めていることを伝えた。 ・プログラム周知は市報やホームページで工夫を凝らしながら進めていくことを伝えた。
38	1月18日	要望	・市道の消雪パイプの電気代(基本料金は市補助)を地域で負担している。全額市の負担にしていきたい。	・施設管理の経緯と同様の管理を行う施設が45施設あることを説明した。 ・今後も補助により負担軽減することで協力をお願いした。
39	1月20日	要望	①第1子第2子まで保育料無償化を拡大 ②原発事故時の避難受入体制の整備 ③地元建設業者の強化 ④屋根雪除雪落下防止器具の改善 ⑤ほっとランドの再開 ⑥新図書館整備に合わせた市民憩いの場づくり	①子育て世帯の負担軽減に向けて検討することを伝えた。 ②市総合体育館が避難所となっていることを伝えた。 ③可能な限り市内業者の受注機会確保に努めていることを伝えた。 ④製品開発が進んでいることから普及を期待していることを伝えた。 ⑤費用負担等が大きく、再開は考えていないことを伝えた。 ⑥市民の意見を聞きながら進めており、居心地のよい施設づくりを目指すことを伝えた。
40	1月23日	要望	①新幹線とトキ鉄の乗り継ぎの改善 ②新井駅駐輪場の管理改善 ③新井駅のバリアフリー化	①えちごトキめき鉄道と新幹線との乗り継ぎは最大限配慮した結果(時刻表)であることを伝えた。 ②新井駅の駐輪場は放置自転車の管理は定期的を実施。適切な利用について注意を促していく。施設の整備は関係者と検討していくことを伝えた。 ③新井駅のバリアフリー化は厳しい経営状況から改修の予定はないことを伝えた。
41	1月23日	要望	・ほっとランドを再開してほしい	・設備の改修、再開した場合の維持管理費の経費負担などを助案して地元で説明し休止したものであり、現時点で再開の意向はないことを伝えた。
42	1月23日	提案	①国道への観光看板設置 ②利用者の意見を踏まえた市営バス運行改善 ③妙高高原運動公園の改善。トレーニング機器の設置	①効果的で景観に配慮した観光看板の設置を検討することを伝えた。 ②デマンド型乗合タクシーを拡大するなどして公共交通の利便性を向上していくことを伝えた。 ③公園の水はけは状況を確認して改善していく。トレーニング機器は体育館に設置しているので利用してほしい旨を伝えた。
43	1月27日	提案	・高齢者のフレイル予防として市営住宅に自由に集まって話し合いのできる場所(部屋)を設けたらどうか。	・市営住宅の一室を集会室に利用することは施設の性質上困難であることを伝えた。 ・団地内の集会場では出前講座など実施可能であるので支援をしていきたいことを伝えた。

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
44	1月27日	意見	①市長の顔や考えを市民に知ってもらえる市政報告を行ってほしい ②市報に掲載されていた市長の写真への意見 ③聞き逃しのないように防災行政無線を繰り返し放送してほしい	①市長と気軽に妙高トークを実施中。希望あれば連絡いただきたいことを伝えた。 ②いただいた意見を参考に親しみのある市報づくりを進めていくことを伝えた。 ③1回の放送で繰り返し行くと時間が長くなり、聞き逃しにつながるおそれがあるため実施していないが、日を変えて同情報を放送している。録音機能を紹介した。
45	1月30日	要望	・防災行政無線の放送が1回だけだとわからないので2回放送してほしい	・1回の放送で繰り返し行くと時間が長くなり、聞き逃しにつながるおそれがあるため実施していないが、日を変えて同情報を放送していることを伝えた。 ・現状の運用で理解いただきたいということと合わせ、録音機能があることを伝えた。
46	1月31日	提案	・小型水力発電の実施と候補地を提案	・令和5年度に行う初期診断調査の候補地のひとつとしたいことを伝えた。
47	1月31日	提案	・持続可能な地域社会のための提言 ・みんなで子育てができる街づくりに向けた提案 ・部活動の地域移行。指導者に対する活動費支給	・子どもたちを育成しサポートする施策に取り組んでいくことを伝えた。 ・休日の部活動は地域団体が運営の中心となって実施できる体制の準備を進めていくことを伝えた。
48	2月1日	要望	・自転車を使った地域振興を推進してほしい	・広域連携による観光推進を図る中で自転車を活用した取組も検討していくことを伝えた。
49	2月2日	意見	①市独自の児童手当があったらよいと思う ②ジュニアパスの用途の改定をお願いしたい	・児童手当は全国一律。市独自の給付金も実施していることから、今後の社会動向に応じて支援を検討していくことを伝えた。 ・市内事業所に協力を呼び掛けていくことを伝えた。
50	2月6日	要望	・市営バス(赤倉線)の改善	・東赤倉線の増便については利用実態等を把握し、事業者と検討していくことを伝えた。 ・回送バスを実車運行にすることは難しいことを伝えた。
51	2月9日	提案	・工事発注方式を性能発注方式とすることを提案する	・良質な市民サービスを提供するための選択肢の一つとすることを伝えた。

令和4年度 市長への手紙 質問・回答の要旨 ※受付したもののうち、匿名のもの、個人的なものは除く

No.	受付日	種類	概要	回答概要
52	2月9日	意見	・市に関係する鉄道を守り、利用して街の発展に結びつけてほしい	・県や沿線市と連携し、利用者の安全と利便性の向上を図ることを伝えた。 ・観光需要を取り込むなどして利用者の拡大につながる取組を推進していくことを伝えた。
53	2月16日	意見	①子育て世帯への補助実施 ②耕作放棄地の有効活用 ③商品券の定期発行	①給食費の完全無償実施など子どもたちの権利を大切に支援を検討していくことを伝えた。 ②担い手の確保などで耕作放棄地の解消に努めていくことを伝えた。 ③市内の経済状況、社会情勢を踏まえて検討していくことを伝えた。
54	2月20日	意見	①資格取得の学校がほしい ②市の発展に生かせる新図書館の運用を期待する	①誘致は困難であるが、今後可能性があれば取り組んでいきたいことを伝えた。 ②市民に愛され、地域へ相乗効果を発揮できる施設となるよう努めていくことを伝えた。
55	2月24日	意見	・子育て支援給付金について自治体によって給付の対応が違う。妙高市では給付されず他市で給付できるようなケースでの救済措置は考えているか。	・対象にならない事案が発生したことを踏まえ、支給要件を見直すこととした。該当者に案内し対応することを伝えた。
56	3月2日	意見	・新聞紙面における妙高市の催し開催予告が少ない。交流人口拡大のため企画・情報発信に力が必要と考える	・市からの情報提供に加え、各団体からも提供が可能なできる仕組みを考えていくことを伝えた。
57	3月7日	意見	①新年の挨拶を防災行政無線でも聞きたかった。 ②図書館の建設を中止し、別の事業に予算を使ってほしい。	①必要の都度、市長メッセージを防災行政無線で放送することを伝えた。 ②人口減少など地域課題解決のための対応策であり、未来への投資という観点で整備するものであり、理解をお願いしたいことを伝えた。